

「日局における容器・包装に関する討論会」のお知らせ

開催趣旨： 日本薬局方では日局 16 で製剤総則の大改定を行いました。当初製剤総則改定にあわせて「容器・包装」についても見直しが検討されておりましたが、まずは製剤総則の改定をめざすこととして、「容器・包装」については日局 17 以降に見直すこととしました。そこで今回、現状の問題点について情報を共有するとともに、日局 17 に向けた医薬品容器・包装の見直しについて関係者の間で共通認識を得るための討論会を企画しました。

日時：平成 24 年 11 月 15 日（木）13:15 - 17:30

場所：国立医薬品食品衛生研究所講堂

主催：医薬品品質フォーラム

プログラム

13:15-13:25	はじめに（討論会開催の目的）	川西 徹（国立衛研）
13:25-13:45	医薬品の規制における容器・包装	檜山行雄（国立衛研）
13:45-14:15	薬局方における容器・包装の用語について	柘植英哉（PMDA）
14:15-14:45	JIS Z 0108:2012 包装 -用語について	小島瞬治（日本包装技術協会）
15:00-15:30	容器・包装の製造の立場から	三浦秀雄（創包工学研究会）
15:30-15:45	医薬品製造の立場から	竹内洋文（岐阜薬科大学）、久保田清（第一三共）
15:45-16:00	臨床使用の立場から	安原真人（東京医科歯科大学）
16:00-17:30	総合討論 進行役 or モデレーター	檜山 柘植 竹内 川西

事務局： 医薬品品質フォーラム事務局 & PMDA 医薬品基準課

参加費： 無料

参加登録方法：

参加申し込みウェブサイト (<http://www.nihs.go.jp/drug/PhForum/inform121115.html>) にアクセスいただき、参加登録欄の添付のエクセル表にお名前、ご所属、連絡先（電話&メールアドレス）等をご記入いただき、yokihoso@nihs.go.jp 宛に添付書類としてお送りください。100 名をもって、締め切らせていただきます。

医薬品品質フォーラム代表世話人 川西 徹（国立医薬品食品衛生研究所）